

# やいた未来ミーティング（女性団体）会議録

日 時：平成30年11月21日（水）

12:02～14:04

場 所：58ロハスクラブ

出席者：市長

矢板市女性団体連絡協議会18名

1 開 会 12:02 進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

## 3 意見交換テーマ

「女性から見た矢板市の現状と課題」

### Q1

女団連

とちぎフットボールセンターの進捗はどうなっているのか？

市長

10月31日に地鎮祭を行い工事がスタートした。民間活力を導入し、規模を縮小することで、市の負担は1億円まで圧縮することができた。サッカーグラウンド3面を2面にしたことで、東通り側が3分の1残っている。その土地を今後、どう活用していくかが新しい課題となっている。

道路整備の関係では、フットボールセンター北側の道路に歩道を整備する。また、中央通りから上田医院にかけての道路の設計と測量を来年3月までに行い、来年4月以降は用地買収を進めていく予定。

残り3分の1のスペースを女団連の方から見て何があったほうが良いか。例えば、体育館やプールという話もある。

女団連

プールは安沢の焼却場の所に造るのでは？

市長

安沢の焼却施設はプールではなく、温浴施設という大きいお風呂。

### Q2

女団連

勤労青少年ホームが平成31年3月で終わりと聞いたが、その後はどうなるのか？

市長

勤労青少年ホーム含め、市の公共施設については、今後、人口減少、高齢化していく中、公共施設をどのくらい減らしていくかを検討し、公共施設総合管理計画を去年3月

に策定した。矢板は人口の割に公共施設がものすごく多い。公共施設は133あるが、特に多いと言われているのが市営住宅で、県内25市町では一番多い。また、小中学校は12校あるが、人口3万3千人では多い。そのためエアコンやトイレの洋式化など、教室の数や学校の数が多いとそれだけ手をつけないといけないので、これまで施設整備が遅れている。

勤労青少年ホームは、いきなり取り壊す訳ではなく、例えば、売ったり、貸したりして公共施設の管理費用にあてていく考え。あのまま使用する会社や団体があれば、あのまま引き受けてくれる可能性もある。人口少なくなる中で選択と集中という言い方があるが、どこに選択をして、どこにお金を入れるかをしなくてはと思っている。女団連では、どんな所を利用しているのか。

女団連

調理室がほしい。老人給食が公民館を使っているのですが、思ったように皆さんが使えない。体育館に調理室があると両方いろんなことができるのではないかと。最低でも今の公民館以上のもの。ふれあい館の調理室は小さい。人口が少なくなっても食と健康について、運用できたらいいなと思っている。

市長

最近、施設整備の補助金では防災拠点や避難所などがあるが、調理室は避難所での調理にも利用できるのでは必要になると思う。

Q3

女団連

長峰公園は美しく整備されてすばらしくなったと思うが、バスの駐車場がないので、駐車場を作るといいのでは。また、トイレの数が足りないと思う。立派でなくても、材料費安く見栄えがよくてきれいだと思えば利用価値があがるのでは。

市長

長峰公園は、5年くらい前に正面の入口を改修して大型の駐車場二区画整備した。桜、ツツジの時期や、イベントを行うと駐車場は不足している状況にあるので、敷地の拡張なども含めて検討が必要かと思っている。また、子育て世代からすると遊具が老朽化しているとか、夕方から夜にかけてウォーキングされる方からは暗いところがあるので、街路灯をつけて欲しいという要望もある。限られた予算の中で優先順位をつけて検討していきたい。

Q4

女団連

長峰公園に結婚記念日や子どもが生まれた時などに木を寄付してもらって植えてもいいのでは？

市長

市制施行60周年記念として、すみれ幼稚園の保護者の方に河津桜を寄付してもらったり、芝桜を園児と一緒に植栽した。

## Q 5

女団連

自宅が近いので、ファミリーマートから南側の信号のところまで草むしりをしている。草ボウボウではカッコ悪い。

市長

11月19日に矢板高校で未来ミーティングを行ったときも、矢板駅から矢板高校までの道のりで、草が茂っていると、毛虫が落ちるので何とかして欲しいと言われた。

女団連

メイン通りくらいはせめて。提案で申し訳ないが、矢板市内一斉清掃はなんで草が生えてから行うのか。区長には何度も言っているが、種がこぼれる前、根が伸びる前に変更して欲しい。

市長

確認する。

女団連

一斉清掃が年に2回では足りない。清掃の日というのは毎月あってもいいくらい。ただ、毎月、行政では大変なので、いろんなボランティアに声をかけて一斉にどの地区をどのボランティアが入るかなど。シャープでは年に何回か清掃の日を設けていた。長峰公園なども団体に声をかけてこまめに。

## Q 6

女団連

松島の焼却施設も延長できるようになったので、ごみ減量を今度女団連で展開しなくてはならないと思っている。

市長

おかげさまで松島にある焼却施設を使わせてもらえるようになったが、矢板市ならではのゴミ減量化を考えなくてはいけないかと。今度は焼却施設が矢板に来るので、地元の安沢地区や梶ヶ沢、越畑にできるだけ迷惑を掛けないように、矢板市として率先してゴミの減量化に取り組まないといけないかなと思う。何ができるかは、むしろ各団体のみなさんのお知恵をお借りできればと思っている。

女団連

どういうふうにしてゴミの減量をしていくのかは大事なことじゃないのかなと思う。

市長

リサイクルできるものは出来るだけリサイクルして、出来るだけゴミを出さない工夫をするのは本当だと思う。こんなことをやった方がいいとかおすすすめはあるか。

女団連

紙袋を台所に吊るしておくのと女団連でもよく話しをしているが、本当にゴミはなくなる。再生する物は紙袋の中へ入れていくと、ごみ箱に入れるのは生ゴミとビニールゴミ以外は、ゴミ袋に入るものはない。

市長

そうですね。生ごみも水を切ってもらったり、草も抜いた後に少しおいておくと水分

がぬけていく。水分が抜けるだけでも焼却がしやすくなる。

女団連

生ゴミは庭に穴を掘って、7か所か10か所掘っておけば、土をかぶせておけば土に戻る。真冬はなかなか戻らないが。

市長

いろいろな課題があるが、女団連の各団体のみなさんが、ご近所の方を利用していただいて、モラルの向上も含めてやっていただくと大変ありがたいと思う。

Q 7

女団連

市内には高校が3つあるが、お母さん方に聞くと行く高校が無いと言う。矢板高校に普通科があると良いとのお声がある。矢板に生まれ育った子が矢板の高校を卒業しないとふるさと愛は薄れるので、ふるさとに戻ってこなくなってしまうと思う。

市長

高校教育は県の話になってしまうが、矢板には3つの高校がある。職業系の矢板高校、中高一貫教育校の矢板東高校、私立の矢板中央高とそれぞれ性格が違った高校ではあるが、一番ニーズが多いそここの普通高校がないとは感じる。

話があったように矢板高校が普通科と職業科を選択できる総合選択制の高校になればいいと思う。

Q 8

女団連

子どもが一年間に200人くらいしか産まれていないと聞くが、単純に小学校がいくつあったらいいのか。

市長

公共施設の件は先ほど話したが、市内で残ると判断された学校は、矢板中学校、矢板小学校、東小学校、片岡小学校、安沢小学校。片岡中学校でさえもなくなる。平成26年の国の指針では、クラス替えできるような規模と言われているので、1学年2クラス以上となる。また、中学校は教科担任制なので、3クラスという国の指針が出ている。

今年の6月から小中学校の適正配置検討委員会が開かれているが、片岡地区は片岡小学校と片岡中学校を小中一貫校にしてはどうかとの話が聞こえている。泉地区は平成19年に既に統廃合している点や、泉地区から学校がなくなるというのはどうなんだとの声もあり、特徴を持たせて残していくべきではとの意見がでていると聞く。

Q 9

女団連

若い人たちが出やすいまちづくり、若い人たちが矢板市に魅力を感じるために、子どもを1か月間ホームステイで預かるといった制度をつくってはどうか。子育て中の若いお母さん方であった時、矢板市はとっても子育てしやすい。育児の応援があるまちとの声を聞く。

Q 1 0

女団連

人事について難しい事は分かるが、職員の異動がちょっと短すぎないか。せめて3年間くらいは同じ場所にいてもらいたい。

市長

3年位はいるとは思う。5年10年いないとダメだという声はもちろんあるが、市役所の職員は、同じ課にずっといると視野が狭くなる。例えば、民生委員関係の仕事をやっていたとしても、子ども課の話や税金で困っている話など、いろんな知識を広く持つておかないといけないのが公務員かと思う。

Q 1 1

女団連

空き家を利用して住み着いていただけるような対策を練ってはどうか。タクシー券を貰うより自分の家を誰かに貸して、矢板の町内に住めるようなところがあれば歩いて生活ができるので、空き家対策をぜひやってほしい。

市長

今年の4月に空き家対策条例というのができた。前年には空き家バンクを開始した。また、空き家対策の基本計画を策定し、計画に基づいて空き家対策を行う。特に矢板の駅前には商売はやめたが、居住している店舗兼住宅が多いので、どのようにしていくかが今後の課題と思っている。

Q 1 2

女団連

シャープは今年中で終わる。この後について市長はどう考えているのか。

市長

シャープは厳密に言えば撤退しない。シャープはアフターサービスや物流拠点として少なくとも50～100名くらいは残る。敷地も第1工場、第2工場、第3工場、商品管理棟は使う予定がありとのこと。敷地は32.6haあるが、半分くらいは引続き使用すると説明を受けている。

女団連

体育館と研修所はどうなるのか。

市長

体育館、テニスコート、グラウンド、研修所は使用しないと言われている。シャープの敷地は真ん中に御前原公園があるし、北側はまだシャープで利用するので、土地利用の考え方の選択肢は狭まってくると思う。また老朽化した建物を使用するのも難しいし壊すとしても処理費用が莫大にかかる。